

活動実績報告書

平成26年 4月18日

登録番号 20130538

氏 名 下山 慎二

1. 活動状況

平成24年 1月 ~ 平成26年 3月

【取り組み】

1 森林経営計画制度説明会(森林組合の地区懇談会等に参加)

・開催日時、場所及び参加者

- H24. 6.18 K 町 O 地区(K 森林組合、10 名)
- H24. 7. 5 N 村 O 地区(N 森林組合、18 名)
- H24. 7.19 事務所内
(KT 地区推進協議会素材・製材部会、5 名)
- H24. 8. 3 K 町 A 地区(K 森林組合、11 名)
- H25. 1.24 S 町 H 地区(S 町森林組合、21 名)
- H25. 1.25 S 町 S 地区(" 、42 名)
- H26. 3.26 K 町 A 地区
(KT 林家経営研究会、11 名)



地区懇談会の様子(S 町 H 地区)

2 森林経営計画に基づく森林施業現地研修

(森林計画作成団地における作業道開設・搬出間伐実施状況の解説等)

・開催日時、場所及び参加者

- H25. 11.27 N 村 O 地区
(管内森林組合及び市町村担当者、12 名)

3 森林経営計画作成指導(出張研修)

4 施業集約化・森林経営計画作成のための

基本情報の提供 (GISデータの作成)

・人工林の配置、所有者情報(森林組合員等)、
施業履歴、施業計画策定履歴等

5 市町村森林整備(変更)計画の作成指導

・管内市町村担当者に対する、森林経営計画(区域計画)の認定要件となる施業一体化区域の設定について、地元森林組合を交えて協議。



GIS データの作成例

【取り組みの成果、課題及び今後の活動方向】

説明会に参加した森林所有者(組合員)、各地区の役員・参与員を対象に制度の概要を説明し各地区において契約のとりまとめを依頼し、森林経営委託契約の締結、森林経営計画の策定及び市町村への認定申請を進めており、平成25年度末の時点で7団地において森林経営計画が作成・認定された。

森林経営計画は、人工林における路網計画等を含めた木材生産から・天然林の管理までを網羅した属地計画で、計画エリア(林班)内の森林の包括的な管理計画といえるものとなっている。管内森林組合の計画担当者においてもこの点に注目し、施業団地を中心とした林班全体を管理するためのツールとして森林経営計画を活用していこうと取り組む姿勢が見受けられる。フォレスターとしてはこの動向に対応して今後とも森林経営計画制度の周知に努めるとともに、計画未策定区域の森林所有者等への働きかけを行うための森林所有者情報に関する市町村との連携、計画策定時における市町村森林整備計画との整合や国有林との連携等、地域の森林の総合管理を見据えた森林経営計画の作成と施業集約化の推進を支援していきたい。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

2. 研修の受講状況

研修名 平成24年度 准フォレスター研修 平成24年 6月ほか
(実施主体)平成24年度准フォレスター等育成研修事業統括事務局

研修名 平成25年度 森林施業プランナー第2回ステップアップ研修 平成25年10月
(実施主体)全国森林組合連合会

研修名 平成25年度 森林技術者ステップアップ研修 平成25年11月
(実施主体)林野庁森林技術総合研修所

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

・「平成25年度 林業普及指導員 関東・山梨ブロックシンポジウム」にて発表
発表課題: 急傾斜地における架線系機械による搬出間伐について

・「平成25年度 森林・林業技術等発表会(関東森林管理局主催)」にて発表
発表課題: 同上

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ・読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。